

せいめい小委員会議事録 (2025 年 10 月)

日時: 2025/10/2 17:30-18:20

出席者

委員: ●岩室 (京大、委員長)、伊藤 (兵庫県立大)、●小西 (大分大)、志達 (愛媛大)、田中 (東北大)、鳥羽 (立命館大)、○新納 (東大)、○増田 (大阪大)

陪席: 田實 (NAOJ)、●太田 (京大)、○野上 (京大)

オブザーバー: 泉浦、前原 (NAOJ)

●は旧委員・陪席員、○は新委員・陪席員

議題・報告

1. 引き継ぎ事項の確認

- 光赤天連での報告資料をもとに過去二年の活動を紹介。年2回のTACが当委員会のおもな作業となっている。
- リモート観測普及により補填制度の柔軟化がなされた。
- キュー観測導入が準備段階から実現可能な段階へ移行しつつある。
- 棚上げとなっている案件はない。
- 装置関連の今後の見通し
 - TriCCS 面分光モード: 試験中。
 - MIDD SAR: 半年以内に試験観測、1年程度で共同利用に公開する可能性。

2. 議事録公開

- 2025年6月開催分からせいめい共同利用情報ページにてウェブ公開 (TAC部分は非公開) とする。
- 過去に遡っての公開はなし。

3. 新しい観測装置 (共同利用に限らない) の導入手続きについて

- 2025年度せいめいUMの議論をもとにユーザーとの調整会合を2025年11月7日に開催予定で準備をすすめている。
- 枠組の作成はこれからだが、導入手続きでせいめい小委員会にも役割を担ってもらうことが予想される。

4. 新委員長の選出

- 田中雅臣氏 (東北大) を新委員会の互選にて選出した。

5. 今後の委員会の進め方についての確認 (ここからは旧委員は退出)

- レフェリー候補の推薦 (10月中、メールベースで)
- 26A TAC 会議 (12月上旬で調整を行う)
- 新装置の審査 (今後、半年程度を想定)